

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月11日

計画の名称	三次市公共下水道(防災・安全)											
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	三次市											
計画の目標	下水道施設について、ストックマネジメント計画に基づく計画的な改築更新の実施、地震に強い施設の構築を行い、安心・安全な市民生活の確保を目指します。 また、平成30年度に策定したストックマネジメント計画事業の精査を実施し、令和6年度以降の事業効率化を図るため第2期ストックマネジメント計画を策定します。 浸水被害を未然に防ぐ計画とし耐水化計画を策定するほか、雨水貯留浸透施設の設置又は不要になった浄化槽の活用により、雨水の流出抑制を図る住民に対し助成を行い、安全・安心な市民生活の確保を目指します。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,702	A	1,702	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R元年	中間目標値 R3末	最終目標値 R5末
1	市内の下水道施設(管路施設, 処理場7施設, ポンプ場3施設)のうち計画期間内施設について、下水道ストックマネジメント計画に基づく改築更新実施率を0%から、71%(R5末)に増加させる。 下水道施設の改築更新実施率 改築更新実施済みの下水道施設(5施設/7施設, R5末)	0%	43%	71%
2	浸水の恐れがある施設(処理場4施設, ポンプ場3施設)の耐水化計画策定率を100%(R3末)にする。 下水道施設の耐水化計画策定率 耐水化計画策定実施済み下水道施設(7施設/7施設, R3末)	0%	100%	100%
3	雨水貯留浸透施設の設置による助成件数を90件(R5末)にする。 雨水貯留浸透施設の設置による助成件数	0件	30件	90件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	三次市	直接	三次市	終末処理場	-	ストックマネジメント支援事業(三次水質管理センター)	詳細設計・改築工事・耐震診断・耐震補強	三次市						243		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	三次市	直接	三次市	ポンプ場	-	ストックマネジメント支援事業(尾関山ポンプ場)	詳細設計・耐震診断・補強設計・補強工事・改築工事	三次市						291		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	三次市	直接	三次市	ポンプ場	-	ストックマネジメント支援事業(稻荷ポンプ場)	詳細設計・耐震診断・補強設計・補強工事・改築工事	三次市						758		策定済
		ストックマネジメント計画																	
A07-004	下水道	一般	三次市	直接	三次市	ポンプ場	-	ストックマネジメント支援事業(南畑敷ポンプ場)	詳細設計・耐震診断・補強設計・補強工事・改築工事	三次市						219		策定済	
	ストックマネジメント計画																		
A07-005	下水道	一般	三次市	直接	三次市	終末処理場	-	ストックマネジメント支援事業(安田浄化センター)	詳細設計・改築工事	三次市						26		策定済	
	ストックマネジメント計画																		
A07-006	下水道	一般	三次市	直接	三次市	終末処理場	-	ストックマネジメント支援事業(灰塚水質管理センター)	詳細設計・改築工事	三次市						26		策定済	
	ストックマネジメント計画																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	三次市	直接	三次市	管渠(汚水)	-	ストックマネジメント支援事業(管路施設)	管路点検・調査・改築・更新	三次市						80		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-008	下水道	一般	三次市	直接	三次市	終末処理場	-	通常の下水道事業(三次水質管理センター他6施設)	耐水化計画策定	三次市						10		未策定	
		耐水化計画																		
	A07-009	下水道	一般	三次市	直接	三次市	-	-	新世代下水道支援事業	雨水の流出抑制を図る住民に対する助成	三次市						6		未策定	
	A07-010	下水道	一般	三次市	直接	三次市	終末処理場	改築	ストックマネジメント支援事業(処理場・雨水排水機場)	第2期スックマネジメント計画策定	三次市						43		-	
												小計						1,702		
												合計						1,702		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 三次市建設部下水道課において実施	事後評価の実施時期 令和7年度（事業終了後）
	公表の方法 市ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内の下水道施設のうち計画期間内事業実施施設について、下水道ストックマネジメント計画に基づく改築更新実施率を0%から30%に増加させることができた。 浸水の恐れがある施設（処理場4施設・ポンプ場3施設）の耐水化計画策定率を100%にすることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
下水道施設について、ストックマネジメント計画に基づく計画的な改築更新，地震に強い施設の構築を行い，安心・安全な市民生活の確保を目指す。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道施設の改築更新実施率	
	最終目標値	71%
	最終実績値	30%
2	下水道施設の耐水化計画策定率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	雨水貯留浸透施設の設置による助成件数	
	最終目標値	90件
	最終実績値	0件

供用開始の古い処理場及びポンプ場の改築・更新を優先した結果、次期計画以降に延期した。

雨水貯留施設の設置による助成に対する申請が無かったことによる目標値との差。